

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公表番号】特表2002-503227(P2002-503227A)

【公表日】平成14年1月29日(2002.1.29)

【出願番号】特願平10-549502

【国際特許分類】

C 0 7 C 323/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/095 (2006.01)

A 6 1 K 31/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/133 (2006.01)

A 6 1 K 31/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/19 (2006.01)

A 6 1 K 31/22 (2006.01)

A 6 1 K 31/336 (2006.01)

A 6 1 K 31/341 (2006.01)

A 6 1 K 31/41 (2006.01)

A 6 1 K 31/7034 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 C 323/22 (2006.01)

C 0 7 C 323/31 (2006.01)

C 0 7 C 323/62 (2006.01)

C 0 7 D 257/04 (2006.01)

C 0 7 D 303/22 (2006.01)

C 0 7 D 307/52 (2006.01)

C 0 7 D 307/68 (2006.01)

C 0 7 H 15/203 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 323/18

A 6 1 K 31/095

A 6 1 K 31/10

A 6 1 K 31/133

A 6 1 K 31/18

A 6 1 K 31/19

A 6 1 K 31/22

A 6 1 K 31/336

A 6 1 K 31/341

A 6 1 K 31/41

A 6 1 K 31/7034

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/10 1 0 1

A 6 1 P	11/06		
A 6 1 P	17/00		
A 6 1 P	17/06		
A 6 1 P	19/02		
A 6 1 P	21/02		
A 6 1 P	29/00		
A 6 1 P	29/00	1 0 1	
A 6 1 P	43/00	1 1 1	
C 0 7 C	323/22		
C 0 7 C	323/31		
C 0 7 C	323/62		
C 0 7 D	257/04		D
C 0 7 D	303/22		
C 0 7 D	307/52		
C 0 7 D	307/68		
C 0 7 H	15/203		

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成18年4月20日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示 平成10年特許願第549502号

2. 補正をする者

名 称 アセロジエニクス・インコーポレイテッド

3. 代 理 人

東京都新宿区新宿1丁目1番11号 友泉新宿御苑ビル

(郵便番号 160-0022) 電話 (03)3354-8623

(6200) 弁理士 川 口 義 雄



4. 補正命令の日付 自 発

5. 補正により増加する請求項の数 なし

方 式 査 査



6. 補正対象書類名 請求の範囲

7. 補正対象項目名 請求の範囲

8. 補正の内容

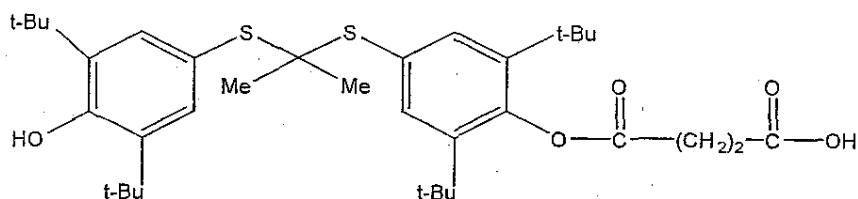
(1) 請求の範囲を別紙の通り補正する。



[別 紙]

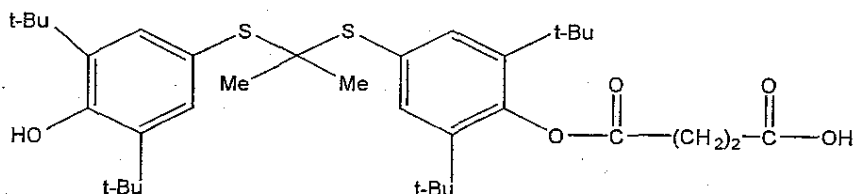
請 求 の 範 囲

1. 下記式：



の化合物または医薬上許容されるその塩。

2. 有効量の下記式：



の化合物または医薬上許容されるその塩、及び医薬上許容される担体を含有する、VCAM-1発現が介在する疾患の治療用医薬組成物。

3. 前記疾患が、心臓血管疾患である請求項2に記載の医薬組成物。
4. 前記心臓血管疾患が、アテローム性動脈硬化、血管形成術後再狭窄、冠状動脈疾患、アンギナ及び小動脈疾患からなる群から選択される請求項3に記載の医薬組成物。
5. 前記疾患が、炎症性疾患である請求項2に記載の医薬組成物。
6. 前記炎症性疾患が、リュウマチ性関節炎、変形性関節炎、喘息、皮膚炎、多発性硬化症及び乾癬からなる群から選択される請求項5に記載の医薬組成物。
7. 脂質低下剤、血小板凝集阻害剤、抗血栓剤、カルシウムチャネル遮断剤、アンギオテンシン変換酵素（ACE）阻害剤及びβ遮断剤からなる群から選択される他の心臓血管剤と組み合わせて前記化合物を含有する請求項3に記載の医薬組成物。
8. 他の抗炎症剤と組み合わせて前記化合物を含有する請求項5に記載の医薬組成物。

成物。